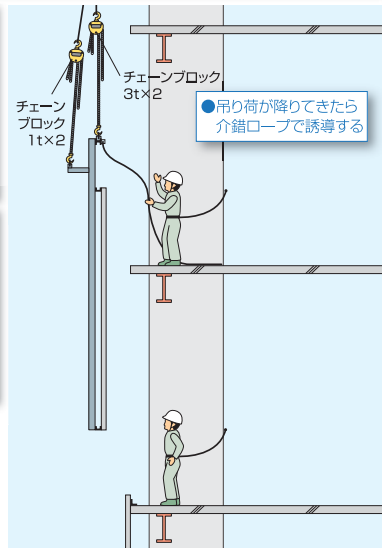


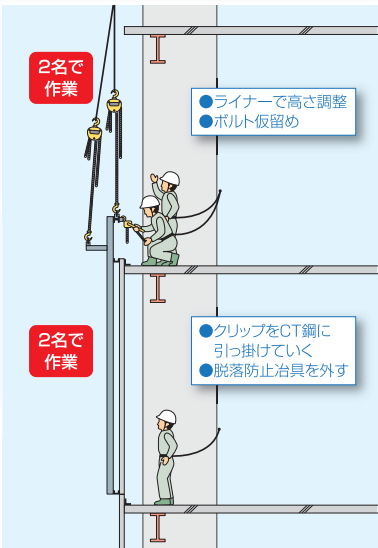
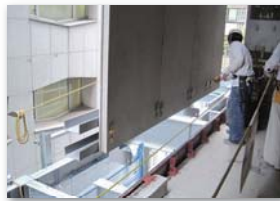
# 「無足場3S工法」の施工概要

## ⑦ 架台の吊り込み



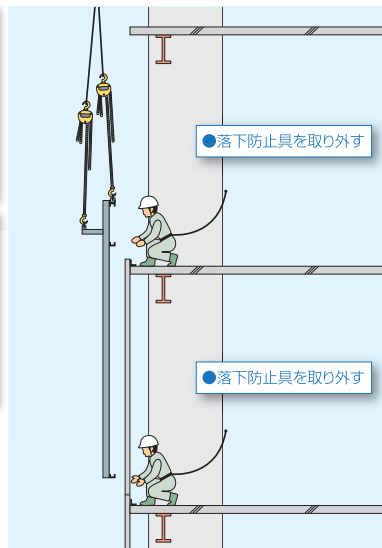
吊荷が取付ポイントまで近づいたら介錯ロープで誘導します。

## ⑧ 架台の取り付け



TCオペレーターと調整をしながら架台を手前に引き込みます。架台を降ろし取付位置に収めます。

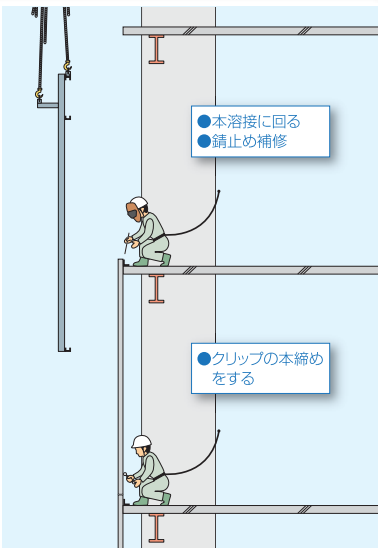
## ⑨ 架台の開放



上部はCT鋼の先付ピースをスタッドボルトに仮留めし、下部はクリップをCT鋼に引っ掛けていきます。上部の落下防止治具を取り外し、架台を開放します。

## ⑩ 溶接・補修・シール

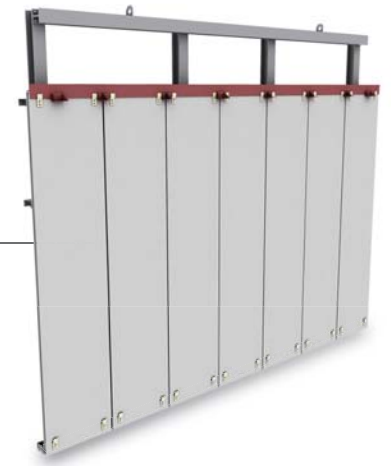
外装パネル上部は、アングルピースをCT鋼と埋込金物に本溶接します。外装パネル下部は、クリップを本締めします。全フロア建て込み後、ゴンドラ等で補修とシーリングを行います。



# ISE

# 無足場3S工法

特許出願中(特願2010-202158)



# 3S

Safety  
Speedy  
Superiority

■お問い合わせ

## ISEエンジニアリング株式会社

本社 / 〒103-0013 東京都日本橋人形町1-4-10人形町センタービル6F TEL.03-5614-5882 FAX.03-5614-5885  
 大阪本店 / 〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋3-2-7 ORIX高麗橋ビル3F TEL.06-6201-1441 FAX.06-6223-0735  
 福岡支社 / 〒812-0041 福岡県福岡市博多区吉塚1-45-46 TEL.092-623-7211 FAX.092-623-7215  
 広島支店 / 〒732-0828 広島県広島市南区京橋町9-21三共京橋ビル6F TEL.082-568-7870 FAX.082-568-7865

ホームページ <http://www.is-eng.com>

# 「無足場3S工法」とは?

Safety (安全)・Speedy (迅速)・Superiority (優位)の3つの特徴をネーミングの「3S」に込めました。

# 3S

Safety  
Speedy  
Superiority

「無足場3S工法」とは、外装パネルユニット工法を進化させた新しい無足場工法です。鋼材フレームを繰り返し使用するので1ユニット毎の揚重用の鋼材フレームを必要としません。これにより大幅な工期短縮とコストダウンが可能となります。

また、従来の無足場工法の1枚吊りに比べて危険作業が大幅に減少します。

## 「無足場3S工法」のメリット



- 1ユニット毎の鋼材フレームは必要ありません。
- 架台の使用で揚重の危険性が大幅に減少します。
- 架台の繰り返し利用で大幅なコストダウンが見込めます。
- 組立ヤードを少なく計画できます。
- 大幅な工期短縮を実現します。



上部架台と外装パネル

CT鋼  
落下防止治具

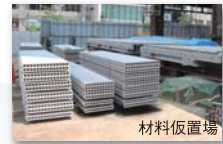
先付ピース

下部自重受け

# 「無足場3S工法」の施工概要

## ① 架台ユニット設置

組立ヤード、材料仮置場等の場所を確保します。水平を確認後、架台の歪み等を事前に調整します。



材料仮置場

組立ヤード

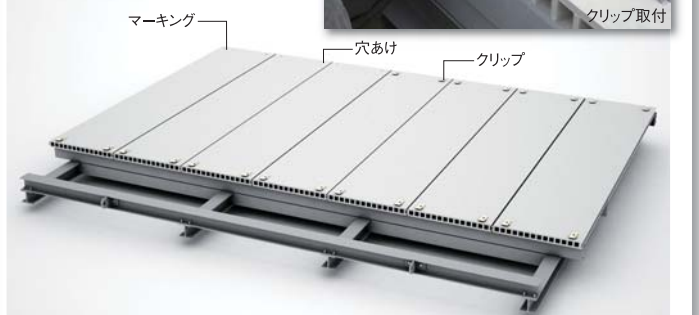


## ② クリップ取付

組立ヤードで外装パネルを架台の上に1枚ずつ裏面を上にして敷き並べます。ドリルで穴開け後にクリップを外装パネルに取り付けます。



クリップ取付



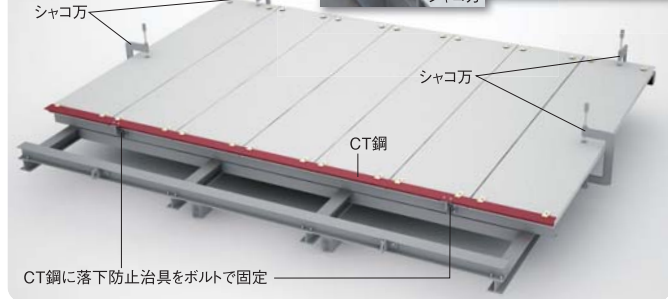
## ③ CT鋼取付

パネル上部にCT鋼をセットし、落下防止治具をボルトで固定します。上部クリップとCT鋼を溶接します。更に、架台と外装パネルとを落下防止のためシャコ万で固定します。



シャコ万

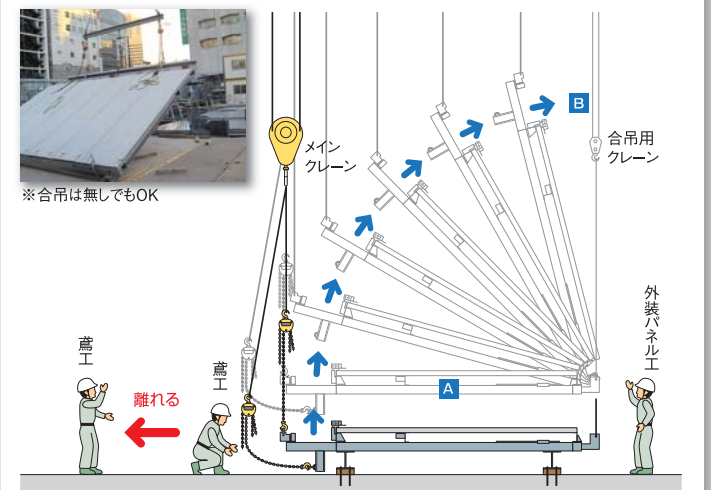
CT鋼セット



CT鋼に落下防止治具をボルトで固定

## ④ 建起し

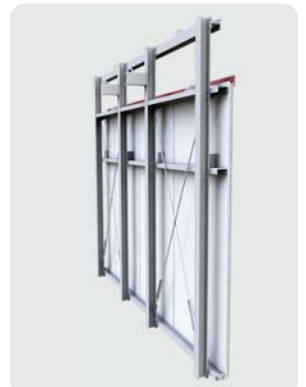
A までゆっくり吊り上げ一旦停止し安全を確認します。



※合吊は無しでもOK

## ⑤ 垂直確認 → 揚重

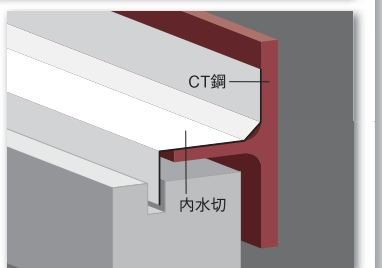
さらに B まで吊り上げ、一旦停止し荷の揺れを止めます。安全を再確認後、取付場所まで揚重します。



## ⑥ 取付事前作業

### ■ 施工階での事前作業

- ・パネルの割付墨を出します。
- ・パネル下部のCT鋼に内水切を両面テープで接着して取付けます。



### ■ 上階での事前作業

- ・コンクリート端部に埋込金物(架台仮留め用スタッドボルトは工場溶接)を設置します。スタッドボルトを後打ちする場合は火花養生が必要です。
- ・事前にレベル調整し、ライナーを仕込んでおきます。

